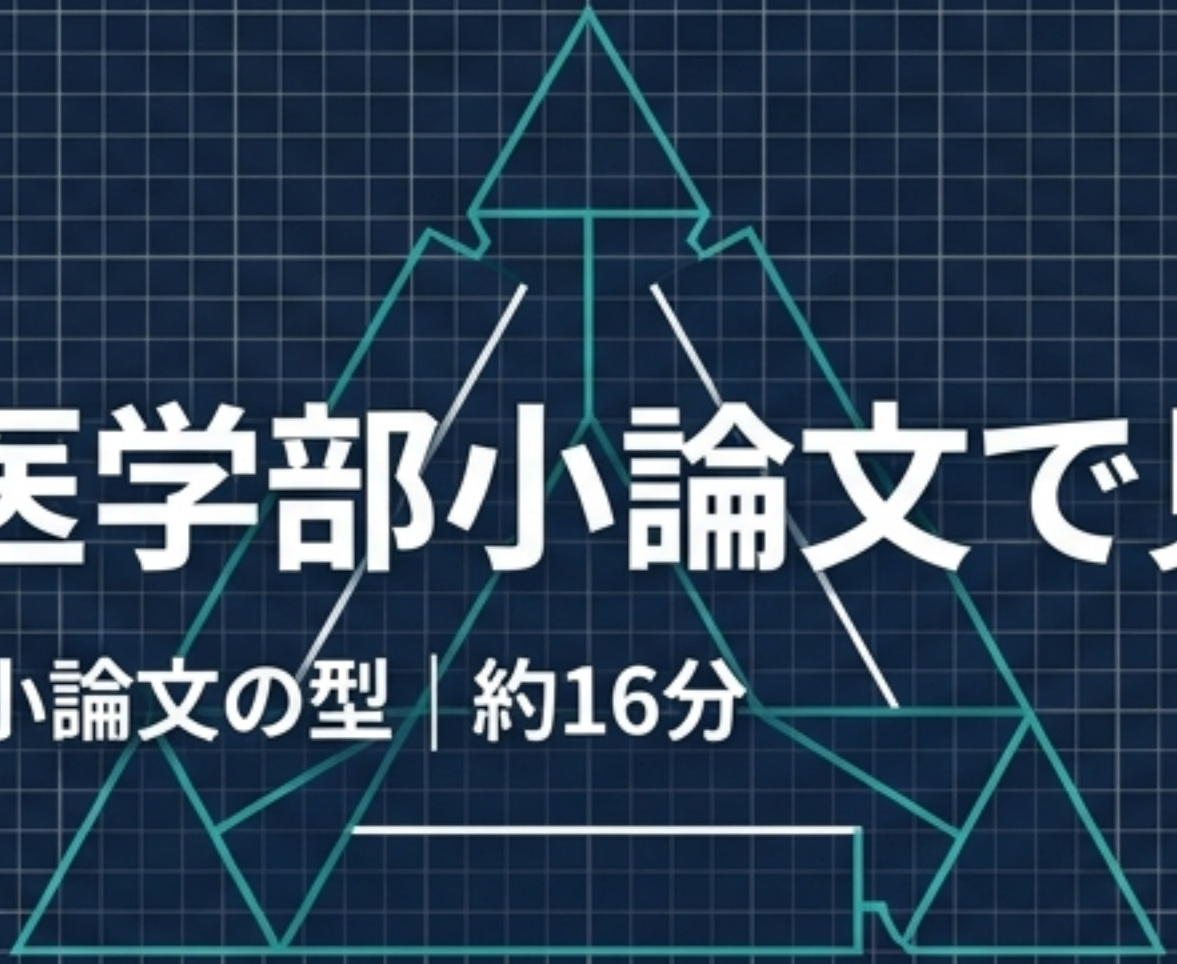
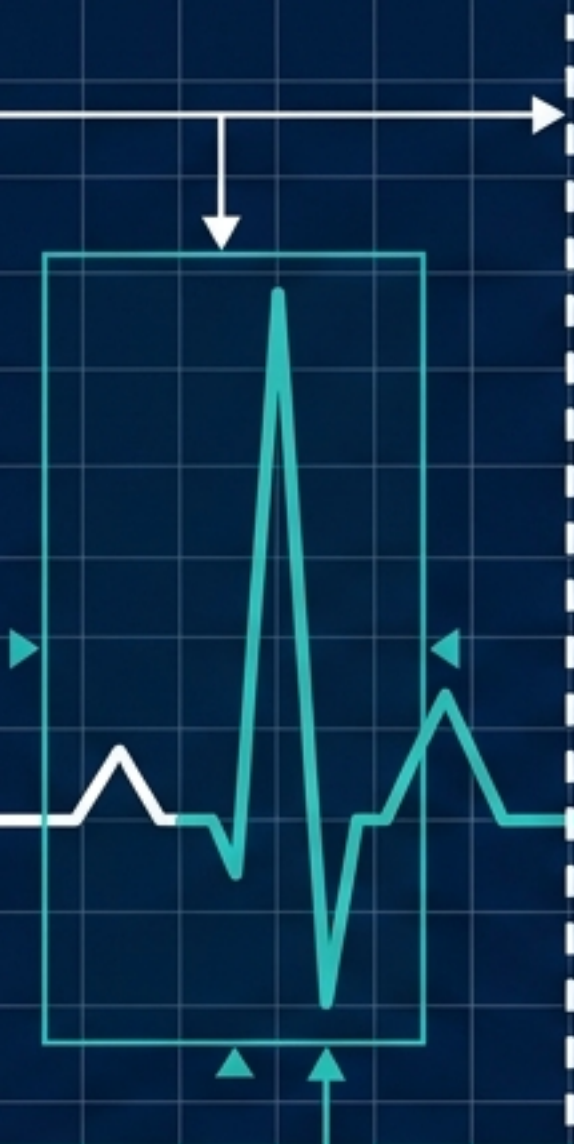




ME-ES-01 医学部小論文で見られる力

基礎講座 医学部小論文 | 小論文の型 | 約16分

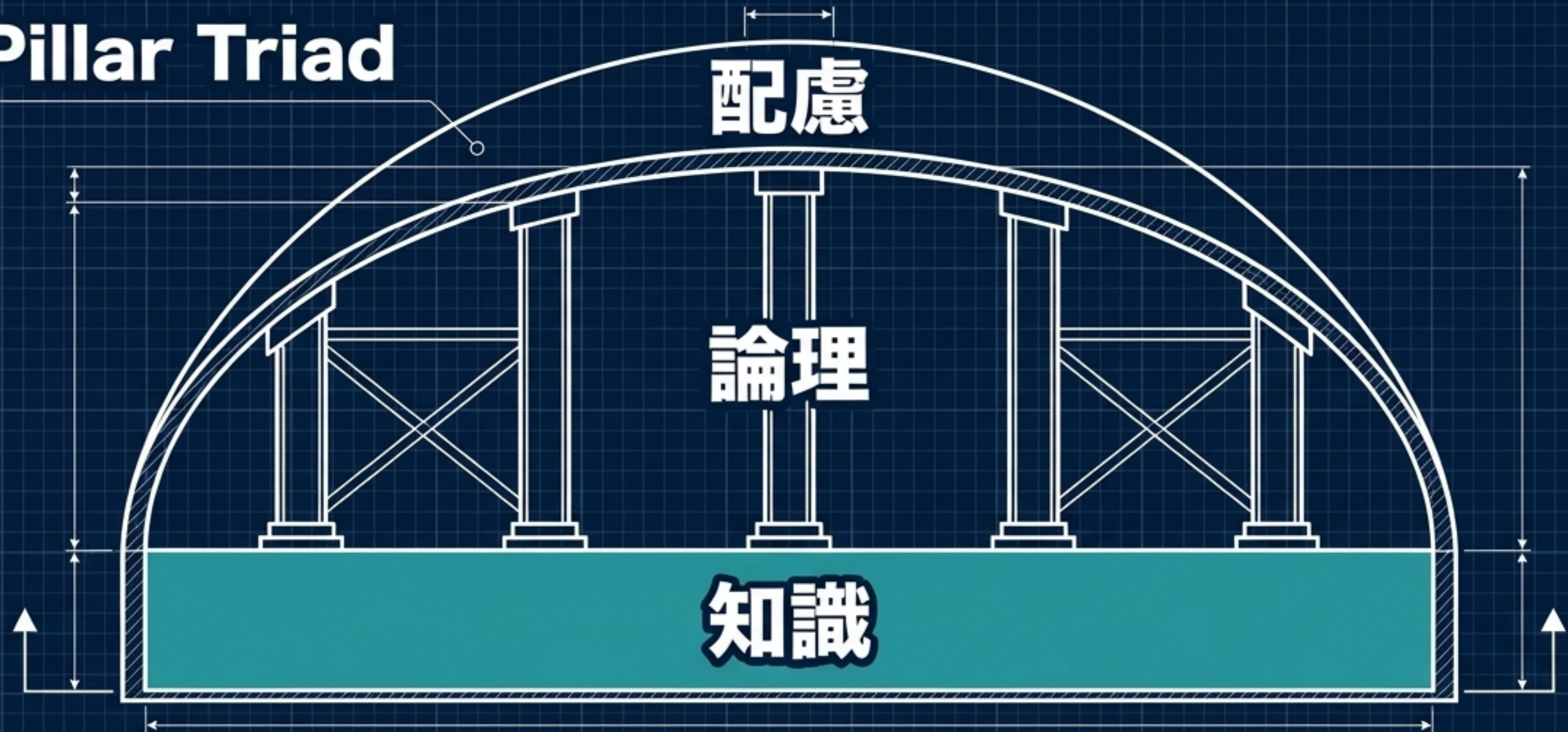
なぜ今この単位か



最終関門での致命傷を防ぐための
「診断プロトコル」開始。

今日のゴール

3-Pillar Triad



知識・論理・配慮の3点で評価されると説明できる。

受験での位置づけ

PASS/FAIL
CHECKPOINT

ここは「落とす理由」を
消す準備の単位。

学生での完成まで合否を学数

学科で差がつかない局面ほど、
面接・小論文が合否を分ける。

FAIL ZONE

前提知識: なし

ユニット属性: 入口ユニット

✓ ここから開始可

この回のポイント（3つの構造）

主張

根拠

反論

小論文を構成する必須の骨格。

与えられたテーマについて、
根拠ある意見を文章で示す試験。

核となる手順



```
graph LR; A[評価軸を列举] --> B[自分の弱点]; B --> C[準備計画];
```

評価軸を列举

自分の弱点

準備計画

例題A（標準）：感想文との違い

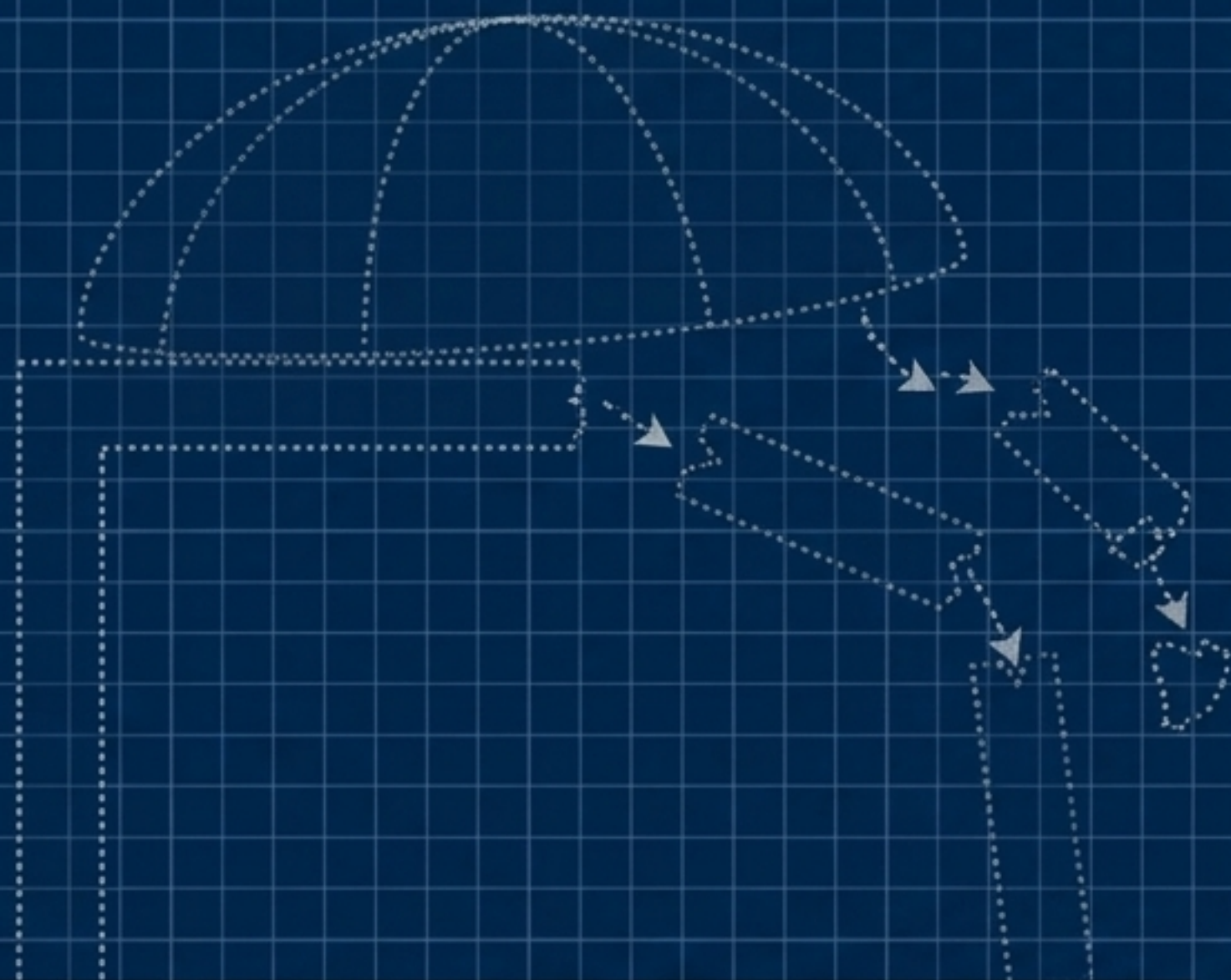
感想文

暗黙の前提：
自由な感情の吐露

小論文

解答A：
根拠と構成がある

例題B（受験）：知識だけで足りない理由



知識

知識単体では構造として成立しない。

解答B:
論理と他者視点が要る

演習：最初に固めるもの

解答：型（構成）

知識や感情を入れる前に、まず「器」を設計する。

落とし穴（減点パターン）



感情だけ

根拠の欠如



丸暗記の模範を写す

論理・配慮の欠如



到達チェック

- ☒ ゴールを何も見ずに言える
- ☒ 例題を自分の言葉で再現できる
- ☒ 落とし穴を説明できる

次へ: ME-ES-02